子育て支援

定住策の充実を総合戦略で具体的に

第5次総合振興計画で具体的に検討します

子育て支援、余裕はないよ。一刻も早くね。

大戸久一 議員

質問 現在の持ち家建築は家賃並みの返済金で、子どもが小学校入学前にとのことで9割が30歳前後である。若い子育て世帯では共働きとなり、金銭面・制度面等思い切った支援が必要と考えるが。

答弁 子育て支援課長 人口ビジョン、総合戦略策定、さらに第5次総合振興計画で具体的に検討します。

質問 当町の出生数が年々減少してきていますが、給食費無料・保育料減免・多子世帯用共同住宅及び優遇支援策・託児スペースつき共用オフィス・駅近保育所等、子育て総合施設等できることからすぐに、取り組もうではないか。

答弁 子育て支援課長 今後検討していきます。特に多子世帯支援を積極的に行なっていきます。

市街地の道路整備を積極的に

質問 狭い道路の後退用地買い上げ・分筆費用補助等、法第42条2項道路後退基準の見直しを。

答弁 建設課長 今後、財政・関係部署と協議して検討していきます。

土砂災害防止を

質問 土砂災害特別警戒区域内で、非常に危険な腰上・古寺地域の避難体制は。

答弁 総務課長 早めの避難勧告を発令し、災害発生前の避難誘導に努めます。

役場の態勢

情報の共有体制は

体制として確立したものではないです

職員は知識を共有し、住民サービスを充実してください

島﨑隆夫 議員

質問 現状の態勢の確認 ①住民からの提案箱「アイちゃん」への対応は ②「小川町地域防災計画」は、町民への周知や対策は進んでいるのか ③緊急時など連絡体制の確認 ④防災行政無線の使用に明確な判断基準はあるのか ⑤空き家対策の新しい法律が施行されたが、今後の対応は ⑥自主防災組織との協力体制は ⑦AEDや避難所の周知など、住民との情報共有は。

答弁 総務課長ほか ①関係部署での対応と回答書の作成をしています ②今年度中、計画書の更新に加えて防災ガイドマップの各戸配布を行ないます ③防災計画内にありますが、現状に合わせた体制を確立します ④考えていきたいです ⑤都市政策課が中心となり、対策を考えていきます ⑥防災資機材の購入に対する補助を始めました。また、避難訓練の計画と協力を進めます ⑦新防災ガイドマップの配布に伴い、各地区への説明会などを進めます。

まちづくり提案箱「アイちゃん」

衛生管理情報の共有

質問 ①学校給食センターのマニュアルの状況は ②町管理施設での管理体制は ③職員は、衛生管理の知識を有する必要があると思うが。また、庁舎内での緊急時の対応は取れるのか。

答弁 学校教育課長ほか ①「学校給食衛生管理基準」により、細心の注意のもとで対応しています ②各施設ともに衛生管理指導及び保健所による監視指導を受けています ③一人一人の意識の向上を進めたいです。

少子化、何が起こっている

質問 少子化の中で現実に起こっていること、その具体的な手立てを ①PTA運営・会費の現状 ②学校応援団[9]の取り組みを全町で共有化に ③地域での子どもの活動が見える学校教育、積極的に地域の活用を。

答弁 生涯学習課長 ①②優れた取り組みを各学校に提供・発信していきます ③「地域の元気をつくる学校」「地域で子どもの活動が見える学校教育」をテーマに各校に働きかけていきます。

小川町駅北側

地域防災の核を育てるために

質問 地域防災組織の現状と今後の展開・援助は。

答弁 総務課長 76行政区中37行政区で結成。その7割で訓練活動を実施しています。参加者が少ないという課題もあり、訓練方法の事例紹介や防災資機材費の補助等により、活動を支援していきます。

駅舎整備

駅北口開設に期待して

協議を進めていきます

町の顔としての駅にしたいなぁ！

山口勝士 議員

質問 駅北口計画について ①木質化・紙を生かす設計 ②住民参加のスペースは ③現在の木造駅舎活用を ④トイレを直ちに洋式に。

答弁 都市政策課長 ①②③駅舎及び自由通路設計業務は、東武鉄道が実施する予定です。現在の駅舎を整備し、共有スペースや和紙展示など、協議を進めていきます ④当町に来てくださる方々などの実態を把握し、検討していきます。

9 学校における学習活動、安全確保、環境整備などについて、ボランティアとして協力・支援を行なう保護者・地域住民による活動組織です。